

SDCI : メガポートライセンス管理の設定

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[短縮形](#)

[新機能](#)

[ソフトウェア要件](#)

[アーキテクチャ概要](#)

[ライセンス \(権利 \)](#)

[ゲートウェイライセンス](#)

[接続ライセンス](#)

[追加ライセンス](#)

[ライセンスの適用](#)

[権限付与の一致 – MVE](#)

[権限付与の一致 : Inter-Intra Region VXC](#)

[権限付与の一致 – InMetro VXC](#)

[ライセンスの適用](#)

[vManageワークフロー](#)

[アカウント管理](#)

[ICGWグローバル設定](#)

[ライセンスのチェック](#)

[ワークフロー : Quick Connect](#)

[テンプレートの割り当て](#)

[ICGWの作成](#)

[確認](#)

[Megaportポータル](#)

[トラブルシューティング](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、vManageでMegaportのライセンス管理機能を設定および確認する方法について説明します。

前提条件

要件

Cisco Software Defined Wide Area Network(SDWAN)ソリューションに関する知識があることが

推奨されます。

使用するコンポーネント

この記事のポリシーは、ソフトウェアバージョン20.9.1およびCisco IOS-XE 17.9.1でテストされています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

背景説明

20.9.1/17.9.1以降、Megaportサービスライセンス（相互接続ゲートウェイおよび相互接続コネクション）はCisco Commerce Workspaceを通じて購入され、vManageでユーザに表示されます。この機能により、Cisco vManageはMegaportと連携してライセンスをモニタし、相互接続ゲートウェイまたは相互接続接続の作成時には、シスコとMegaportが共同でライセンス要件を適用します。シスコを通じて権利を購入すると、Megaportはリソースを作成する権利を強制します。

短縮形

略語	説明
SDCI	Software Defined Cloud Interconnect
移動する	メガポート仮想エッジ
VXC	仮想クロスコネクト
SKU	在庫保管装置
CCW	Cisco Commerceワークベンチ

新機能

以前：

- Megaport後払い請求モデル：Megaportで作成されたリソースの請求は、Megaportで直接保有するアカウントのMegaportによって行われます
- Cisco Commerce Workspaceを通じて購入したライセンスについては、ユーザが消費したライセンスに対する可視性や適用はありませんでした。

現在：

- シスコを通じて権利を取得する：すべての権利は、どの権利が消費され、どの権利が使用できるかについての関連情報と共に表示されます。
- 取得した権限でMegaportにリソースを作成します。
- 前払い請求モデル：最低1年間のライセンスを購入します。ライセンスの適用は、MegaportサービスがCCWを通じて購入されたときに作成されたアカウントでのみ実行されます。

- 後払い請求モデル：ユーザはMegaportのダイレクトアカウントを持ち、Megaportの使用状況に基づいて直接請求できます。 Megaportのダイレクトアカウントでは、ライセンスの適用は行われません。

ソフトウェア要件

- vManage 20.9
- 権限付与が有効なMegaportアカウント

アーキテクチャ概要

- ユーザはCCWからライセンスを購入します。
- ライセンスペイロードはCCWからメガポートにプッシュされます。
- Megaportはライセンスのデータベースを構築し、適用を行います。
- ライセンスのタイプ: ゲートウェイ(MVE)接続(VXC)AWS Hosted Connect(AWSHC)
- MegaportはAPIを公開し、vManageはこのデータを使用して、MVE/接続を起動する前にユーザを支援します。 GET：ライセンスのステータスを表示します。 [検証(Validate)]：ライセンスを作成する前に、ライセンスの可用性を検証します。作成操作で取得したライセンスを表示します。

ライセンス (権利)

Megaportファブリックにインターコネクトゲートウェイとインターコネクト接続を作成する前に、Cisco Commerce WorkspaceでStock Keeping Unit(SKU)として使用可能な必要なライセンスを購入する必要があります。ライセンスは次の3つのカテゴリに属します。

ゲートウェイライセンス

インターコネクトゲートウェイライセンスを使用すると、メガポートファブリック内の特定の地域の任意のメトロ、つまりCisco SDCIルータ(ICGW)にインターコネクトゲートウェイを導入できます。SKUには次の形式で名前が付けられます。 MVE-

地域とメトロ：

地域：多くの大都市を含む地理的地域を地域と呼びます。たとえば、北米、ヨーロッパなど。
メトロ：メトロは、ダラス、デンバーなどの地域内に配置されます。

MVEライセンスの一般的な構造： MVE-

例：

1. MVE-EU-SML-C：ヨーロッパ地域のゲートウェイ。インスタンスサイズが小さい
2. MVE-NA-LRG-C：北米地域のゲートウェイ。インスタンスサイズが大きい。

- 相互接続ゲートウェイには、次のいずれかのフォームファクタを使用します。
- SKU名の最後の -Cは、前払いライセンスであることを示します。(コミットモデル)

接続ライセンス

2種類の相互接続接続を作成できます

- メガポート地域のメトロ内：メトロ内の相互接続接続は短距離接続です。
- メーター間：インターコネクトメーター間の接続はロングホール接続です。

IN Metroライセンスの一般的な構造 – 短距離：

VXC-IM-<Bandwidth>-<Region>-C

例： VXC-IM-1G-NA-C

IM：メトロ内で、北米地域内の同じソースおよび宛先のメトロ。

速度 – 1G

C – コミットモデル (プリペイドモデル)

Inter-Intra Connectionライセンスの一般的な構造 – 長距離：

VXC-II-<source>-<Destination>-C

例： VXC-II-NA-EU-C

II：ライセンスのサブタイプはInter Intraリージョンで、複数の大陸にまたがることができます

。

NA：北米地域の地下鉄

EU：ヨーロッパ地域の任意のメトロ。

C – コミットモデル (前払い)

追加ライセンス

AWSがホストする接続を作成するには、ショートホールまたはロングホールのInterconnect Connectionライセンスに加えて、AWSがホストする接続を購入する必要があります Cisco Commerce Workspaceの接続ライセンス。

IN Metroライセンスの一般的な構造 – 短距離：

例： AWS-HC-IMVXC-1G-C

HC：ライセンスタイプはHosted Connectです

IM: Metroでは、送信元と宛先が同じメトロです。

1G：ホスト接続の速度

Inter-Intra Connectionライセンスの一般的な構造 – 長距離：

例： AWS-HC-IIVXC-C (ホスト間接続)

HC：ライセンスのサブタイプはホスト接続です。

II: Inter Intra-Region (地域内または地域間)

C：コミットモデル (前払い)

ライセンスの適用

Cisco vManageでインターコネクトゲートウェイを作成すると、Cisco vManageはメガポートに要求を送信します。Megaportは、アカウントが承認される前に、必要なライセンスがアカウントにあるかどうかを確認します。

インターコネクトゲートウェイを作成するには、次の条件に一致するインターコネクトゲートウェイライセンスが必要です。

- ライセンスの期限が切れていないこと、および使用中でないこと。
- ライセンスは、インターコネクトゲートウェイを作成するリージョンに適用する必要があります。
- ライセンスは、作成する相互接続ゲートウェイのフォームファクタと一致している必要があります。
- 使用されていない複数のライセンスがあり、要求されたリージョンとフォームファクタをサポートしている場合は、有効期限が最も早いライセンスが選択されます。

必要な条件に一致するライセンスがある場合、Megaportはそのライセンスを使用中としてマークし、インターコネクトゲートウェイの作成要求を承認します。

必要な基準に一致するライセンスがない場合、インターコネクトゲートウェイの作成は失敗し、Cisco vManageによって次のような適切なエラーメッセージが表示されます。「No license for <ICGWName> MVE」

Cisco Commerce Workspaceで必要なライセンスを購入するか、使用中のライセンスを使用可能にして、インターコネクトゲートウェイの作成を再試行します。インターコネクトゲートウェイを削除すると、関連付けられたライセンスのステータスが[使用可能(available)]に変わります。

権限付与の一致 – MVE

2つの資格がコールと一致する場合：

- 最初に完全一致を選択し、最も早い有効期限を選択します。
- 必要なライセンスがある場合、Megaportはライセンスステータスを使用中に変更し、要求されたリソースを作成します。ライセンスステータスは、Cisco vManageでも更新されます。
- 必要なライセンスがない場合、メガポートは要求されたリソースを作成せず、Cisco vManageは必要なライセンスがないことを示すエラーメッセージを表示します。Cisco Commerce Workspaceで必要なライセンスを購入し、リソースを作成します。
- 複数の完全一致が発生した場合は、最も早い有効期限が使用されます。

権限付与の一致：Inter-Intra Region VXC

2つの資格がコールと一致する場合：

- 最初に、最も早い有効期限を持つ正確な帯域幅の一致を選択します。
- [bandwidth entitlement]で、最も近い帯域幅一致を選択します。
- たとえば、VXC-II-NA-NA-Cを500 Mbpsおよび2000 Mbpsで保持し、400 Mbpsをプロビジョニングしようとする、500 Mbpsが選択されます。1000 Mbpsをプロビジョニングしようとする、2000 Mbpsが選択されます。
- 複数の完全一致が発生した場合は、最も早い有効期限が使用されます。

権限付与の一致 – InMetro VXC

2つの資格がコールと一致する場合：

- 最初に、最も早い有効期限を持つ正確な帯域幅の一致を選択します。
- [bandwidth entitlement]で、最も近い帯域幅の一致を選択します。

たとえば、VXC-IM-NA-1G-C、VXC-IM-NA-10G-Cを保持し、400 Mbpsをプロビジョニングしようとする、VXC-IM-NA-1G-Cが選択されます。

1500Mbpsをプロビジョニングしようとする、VXC-IM-NA-10G-Cが選択されます。

- 複数の完全一致が発生した場合は、最も早い有効期限が使用されます。

ライセンスの適用

アラームは、vManageの特定のイベントに対して生成される通知です。これらのイベントに対してアラームを生成します。

- ライセンスの終了日が90日未満である
- ライセンスの有効期限が切れています
- ライセンスが更新されました

vManageワークフロー

ハイレベルで実行する手順の要約：

- アカウント管理
- ICGWグローバル設定
- ライセンスのチェック
- Workflows-QuickConnect
- テンプレートの割り当て
- ICGWの作成

アカウント管理

Cloud OnRamp For Multicloud > Interconnect Account Management > Associate Interconnect Account

Provide Interconnect Account Details

Interconnect Provider	<input type="text" value="MEGAPORT"/>
Account Name	<input type="text" value="SV-MP-20.9.1"/>
Description (optional)	<input type="text"/>
User Name	<input type="text" value="@cisco.com"/>
Password	<input type="password"/> <input type="checkbox"/> Show Password

Add

Cancel

アカウント管理

```

[2022-09-24T00:49:18Z] 0-0000-04029308755584-INFO:ca-v2@gpsc_service.py:6422 Processing VxlanInfoAccountInfo Request: {
  "username": "XXXXXXXXXXXX",
  "password": "XXXXXXXXXXXX",
  "edgeAccountInfo": {
    "edgeType": "MEGAPORT",
    "edgeAccountName": "SV-MP-28.9.1",
    "description": "",
    "region": "XX[XX]-Global",
    "requestAccountInfo": {
      "requestAccountInfo": {
        "username": "...@xxxx.com",
        "password": "XXXXXXXXXXXX"
      }
    }
  }
}

[2022-09-24T00:49:18Z] 0-0000-04029308755584-INFO:ca-v2@megaport.py:3822 edgeType: "MEGAPORT"
edgeAccountName: "SV-MP-28.9.1"
description: ""
region: "XX[XX]-Global"
requestAccountInfo {
  requestAccountInfo {
    username: "...@xxxx.com"
    password: "XXXXXXXXXXXX"
  }
}

[2022-09-24T00:49:18Z] 0-0000-04029308755584-ERROR:ca-v2@vxlaninfo_account.py:722 {"message": "login successfully", "terms": "This data is subject to the Acceptable Use Policy at https://www.megaport.com/legal/acceptable-use-policy", "data": {"permissions": ["FINANCIAL", "AGENT_CREATE_EMPLOYEE", "AGENT_CREATE_SUB_AGENCY", "TICKETS", "APPROVE_ORDER", "AGENT_AND_USER", "SERVICES", "TOOLS", "MODIFY_SERVICE", "POSITION_MANAGER", "MARKETING", "GRAPH", "PLACE_ORDER", "COMPANY_ADMIN", "VIRTUAL_EMPLOYEE", "NOTIFICATIONS"], "sourceIp": "44.229.25.247", "username": "...@xxxx.com", "firstName": "Example", "lastName": "Example", "companyName": "Cisco Systems Fast @ rder", "loginDate": "2022-09-24T00:49:18Z", "expiryDate": null, "locale": "United States", "timezone": null, "session": "afffa6b-863e-46e9-9ef0-4ac1a70b026e", "language": "English", "vanAgent": "system-request/7.28.1p/term-request/7.28.1", "personId": 64796, "personCid": "vxlaninfo-sudo-8879-9776-4ac1a70b026e", "companyId": 64796, "companyCid": "237608a2-864e-480c-b8d2-c8d8d8786d", "sharePartner": false, "supportThreadId": false, "supportThreadId": null, "region": null, "accessToken": null, "accessToken": {}}}

```

ログメッセージ

ICGWグローバル設定

The screenshot shows the 'Interconnect Global Settings - View' page. It includes a navigation bar with 'Cloud Global Settings' and 'Interconnect Global Settings'. Below the title, there are several configuration fields:

- Interconnect Provider:** MEGAPORT
- Software Image:** Select Software Version
- Instance Size:** Select Instance Size
- Interconnect Transit Color:** Select Interconnect Transit Color
- BGP ASN:** Range: 64512-65500 or 4200000000-4214937294
- Interconnect CGW SDWAN Color:** Select Interconnect CGW SDWAN Color

ICGWグローバル設定

ライセンスのチェック

The screenshot shows the 'Account Licenses' page, specifically the 'Interconnection Gateway Licenses' section. A search bar is at the top. Below it is a table with the following data:

ID	Site Name	Status	License End Date	Start Date	Gateway Size	Account Name	Smart Account	Virtual Account	Subscription ID	Web Order
1	WAS-01-00A-C	AVAILABLE	2025-01-15	2023-01-15	0M	SV-MP-28.9.1	10029	100700	Sub-107241	\$1,268.00
2	WAS-01-00A-C	PLANNED	2025-01-15	2023-01-15	0M	SV-MP-28.9.1	10029	100700	Sub-107241	\$1,268.00
3	WAS-01-00A-C	AVAILABLE	2025-01-15	2023-01-15	0M	SV-MP-28.9.1	10029	100700	Sub-107241	\$1,268.00
143	WAS-02-00A-C	AVAILABLE	2025-02-28	2023-02-07	10M	SV-MP-28.9.1	10029	100700	Sub-122852	\$1,123.74
158	WAS-02A-00A-C	AVAILABLE	2025-02-28	2023-02-07	10M	SV-MP-28.9.1	10029	100700	Sub-122852	\$1,123.74
160	WAS-02-00A-C	AVAILABLE	2025-02-28	2023-02-07	10M	SV-MP-28.9.1	10029	100700	Sub-122852	\$1,123.74
161	WAS-02A-00A-C	PLANNED	2025-02-28	2023-02-07	0M	SV-MP-28.9.1	10029	100700	Sub-122852	\$1,123.74
157	WAS-0A-00A-C	AVAILABLE	2025-02-28	2023-02-07	10M	SV-MP-28.9.1	10029	100700	Sub-122852	\$1,123.74
157	WAS-0A-MED-C	AVAILABLE	2025-02-28	2023-02-07	MED	SV-MP-28.9.1	10029	100700	Sub-122852	\$1,123.74

ライセンスのチェック

```
[In-Sup-0902 #1:37:30.447 UTC INF] [ [MultiCloudEdgeOpsFast] [pool-14747-thread-1] ] [ invoking GetAccountLicenses license call with context {
  tenantId: "KY0Y2-0206"
  v7id: "y7rlLicense"
  subCtxId: "8b6b8f9-a367-4c73-9323-444af4a623f1"
}
edgeType: MEGAPORT
edgeAccountName: "20-09-28.9.1"
edgeAccountId: "2309f762-90ea-404c-0462-00b6b8f4e6d"
edgeAccountInfoList:
  edgeType: "MEGAPORT"
  edgeAccountName: "20-09-28.9.1"
  edgeAccountId: "2309f762-90ea-404c-0462-00b6b8f4e6d"
  nextHopInfo: ""
  region: "KY0Y2-0206"
  megaportAccountInfo {
    megaportSpecificInfo {
      basisInfo {
        accountName: "...@100.com"
        accountID: "44444"
      }
    }
  }
}

[In-Sup-0902 #1:37:30.458 UTC INF] [ [MultiCloudEdgeOpsFast] [grpc-default-executor-13] ] [ GetAccountLicensesResponse received for callTypeGetLicense call MultiCloudEdgeLicenses
accountInfoList[MultiCloudEdgeAccountInfo[edgeType="MEGAPORT", edgeAccountID="2309f762-90ea-404c-0462-00b6b8f4e6d", edgeAccountName="20-09-28.9.1", description="", orgName="null",
  megaportAccountInfo=MegaportAccountInfo(accountName="...@100.com", accountID="44444"), edgeInfo=EdgeAccountInfo{edgeType="MEGAPORT", accountID="2309f762-90ea-404c-0462-00b6b8f4e6d",
  regionList=[UKTokyo Data Centre - Alpha Route, Tokyo
Japan | Tokyo, Seattle TOKJ, Toronto, ON, Canada | Chicago, Georgia GALT, Dallas, TX, USA | Dallas, Georgia GWTJ, Toronto, ON, Canada | Toronto, Georgia TORJ, Toronto, ON, Ca
nada | Toronto, CoreSite Chicago, Chicago, IL, USA | Chicago, CoreSite DELI, Denver, CO, USA | Denver, CoreSite LAG, Los Angeles, CA, USA | Los Angeles, CoreSite SVT, San Jose, CA,
USA | Bay Area, CoreSite VMJ, Reston, VA, USA | Ashburn, CyrusOne Carolinian, Dallas, TX, USA | Dallas, CyrusOne Chicago SHD-A/ORD-9, Chicago, IL, USA | Chicago, CyrusOne SCJ S
anta Clara, CA, USA | San Jose, Vertacore 6 DORT, Auckland, New Zealand | Auckland, Digital Realty AFLJ, Atlanta, GA, USA | Atlanta, Digital Realty DMIL, Chicago, IL, USA
Chicago, Digital Realty DMIL, Chicago, IL, USA | Chicago, Digital Realty GALT, Dallas, TX, USA | Dallas, Digital Realty LAMB, London, United Kingdom | London, Digital Realty M
IAJ, Miami, FL, USA | Miami, Digital Realty MCHI, New York, NY, USA | New York, Digital Realty PHOJ, Phoenix, AZ, USA | Phoenix, Digital Realty SCLJ, Santa Clara, CA, USA | Bay A
rea, Equinix AMS, Amsterdam, Netherlands | Amsterdam, Equinix HTI, Atlanta, GA, USA | Atlanta, Equinix DMJ, Chicago, IL, USA | Chicago, Equinix DCA, Ashburn, VA, USA | Ashburn, E
quinix FRO, Frankfurt, Germany | Frankfurt, Equinix HKT, Hong Kong, Hong Kong | Hong Kong, Equinix LKJ, Los Angeles, CA, USA | Los Angeles, Equinix MIAJ, Miami, FL, USA | Miami, E
quinix NYJ, New York, NY, USA | New York, Equinix OEL, Osaka, Japan | Osaka, Equinix PAJ/SJ, Paris, France | Paris, Equinix SBJ, Seattle, WA, USA | Seattle, Equinix SGE, Singapore
Singapore | Singapore, Equinix SKJ, Stockholm, Sweden | Stockholm, Equinix SPO, Sydney, NSW, Australia | Sydney, Equinix-Telnicity Southeast ASJ 5, Amsterdam, Netherlands | Amst
erdam, Equinix TYJ, Tokyo, Japan | Tokyo, Global Switch London East, London, United Kingdom | London, Global Switch Singapore - Tai Sang, Singapore, Singapore | Singapore, Global
Switch Sydney West, Sydney, NSW, Australia | Sydney, NKT SkyExchange CTXCEJ, Hong Kong, Hong Kong | Hong Kong, Interactive 2B Westcott Tower A1, Sydney, NSW, Australia | Sydney
Intermap SWJ, Seattle, WA, USA | Seattle, Interion PHAJ, Frankfurt, Germany | Frankfurt, Interion PHAJ, Paris, France | Paris, Interion STOS, Stockholm, Sweden | Stockholm,
Iron Mountain SBJ-5, Denver, CO, USA | Denver, Iron Mountain Phoenix, Phoenix, AZ, USA | Phoenix, MagmaLogic SBJ, Sydney, NSW, Australia | Sydney, Mega-UKantage, Hong Kong, Hong
Kong | Hong Kong, Melbourne-DC SSM Collins, Melbourne, VIC, Australia | Melbourne, NextDC MJC, Melbourne, VIC, Australia | Melbourne, NextDC PJ, Perth, WA, Australia | Perth, Next
DC SJ, Sydney, NSW, Australia | Sydney, NTT Data DeJina Osaka, Osaka, Japan | Osaka, Phoenix-ANF, Phoenix, AZ, USA | Phoenix, Sabay Integrate Seattle (Formerly Digital Realty SEAJ
), Seattle, WA, USA | Seattle, SDJ Singapore, Singapore | Singapore, Spacetec Mystical Drive, Auckland, New Zealand | Auckland, Telahouse North, London, United Kingdom | L
ondon, The Data Centre D3M Queen, Lower Ground, Auckland, New Zealand | Auckland, Vocus 7 William, Perth, WA, Australia | Perth], edgeLocationInfoList=null, edgePartnerPortalId=
null, edgeBillingAccountInfo=null}], partitionStatus=Failed, response context {
  tenantId: "KY0Y2-0206"
  v7id: "y7rlLicense"
  subCtxId: "8b6b8f9-a367-4c73-9323-444af4a623f1"
}
]
```

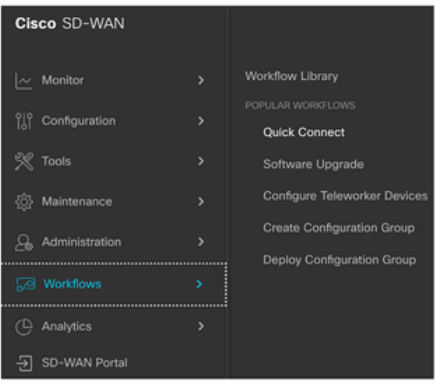
ライセンスログの確認

ワークフロー : Quick Connect

最初に設定する必要がある20.9.xの新しいワークフローがあります。そうでない場合、新しいインスタンスはスピンできません。Megaportインスタンスとも呼ばれます。

このワークフローの一部として、C8Kvを選択し、サイトをC8Kvにアタッチする必要があります。

[Attach Template]オプションで、同じシャーシに同じシステムIPとサイトIDを設定する必要があります。移動先 Configuration > Template .これをデバイスプレートに適用する際には、必ずメモしてください。



Process Overview

Use this workflow to create device templates to onboard Cisco IOS XE SD-WAN devices using ZTP or PnP, and to generate bootstrap CLI configuration for WAN settings only.

- 2 Sync Device Inventory
- Select Device to Bring Up
- Add and Review Device Configuration
- (Optional) Tag Devices

Sync your device inventory

Sync your Smart Account or upload an Authorized Serial Number Device List to add your devices to your vManage device inventory. This operation cannot be undone.

- Log into your Smart Account
- Upload an Authorized Serial Number Device List
- Skip for now

Add and Review Device Configuration

We've autogenerated minimal configurations to make it easier for you to bring up your devices. Modify them as needed and directly edit the table (double click on the table rows) to add System IP and Site IDs.

Edge Devices (1) Import Export

Search Table

Chassis Number	Hostname	System IP	Site ID	Configure Interface	IP Configuration	IPv4 Address	Default Gateway	DNS
CBK-34C73580-F202-7889-9852-4673F7C3C49E	CBK-34C73580-F202-78	21.1.1.1	211	GigabitEthernet1	DHCP			

Cancel Apply Items per page: 25 1 - 1 of 1

Exit Review Back Next

Summary

Please review the details of the tag and configuration to be added to the devices. When ready, click Deploy.

Tagged Devices associated with Config Groups (0)

Chassis Number	Tag	Configuration Group	Hostname	System IP	Site ID	Configure Interface	IP Configuration	IPv4 Address	Default Gateway	DNS
No data available										

Items per page: 25 0 of 0

Other Devices (1)

Chassis Number	Tag	Configuration Group	Hostname	System IP	Site ID	Configure Interface	IP Configuration	IPv4 Address	Default Gateway	DNS
CBK-34C73580-F202-7889-9852-4673F7C3C49E	None	CBK-34C73580-F202-7889-9852-467	21.1.1.1	211	GigabitEthernet1	DHCP				

Exit

Back Deploy

デバイス設定の追加と確認

テンプレートの割り当て

Workflows-QuickConnectワークフローの上から同じシャーシ/UUIDに割り当ててることを確認します。

Template Type: Default

Total Rows: 1 of 17

Name	Description	Type	Device Mode	Device Role	Resource Group	Feature Templates	Draft Mode	Devices Attached	Updated
Default_MEGAPORT_ICGW_C8000V_Template_V01	Default device template for Megaport Interconnect Gateway C8000V	Feature	C8000v	SDWAN Edge	global	9	Disabled	0	system

Attach Devices

Attach device from the list below

Available Devices Select All

All Search

Name	Device IP
CBK-563EC016-D6E6-E0E9-5177-A0E78D893D2A	
CBK-8A755929-6416-E2A7-C40A-324CA82EA42F	

1 Items Selected



Selected Devices Select All

All Search

Name	Device IP
CBK-34C73580-F202-7889-9852-4673F7C3C49E	

Attach Cancel

デフォルトテンプレートへのデバイスの接続

ICGWの作成

Manage Interconnect Gateway - Create

Interconnect Provider: MEGAPORT

Gateway Name:

Description (optional):

Account Name: SV-MP-20.9.1
Check available licenses

Location: Equinix AT1, Atlanta, GA, USA : Atlanta

UUID: C8K-34C73580-F202-7889-9852-4673F7C3C49E

Settings: Default Custom

Add Cancel

ICGWの作成

確認

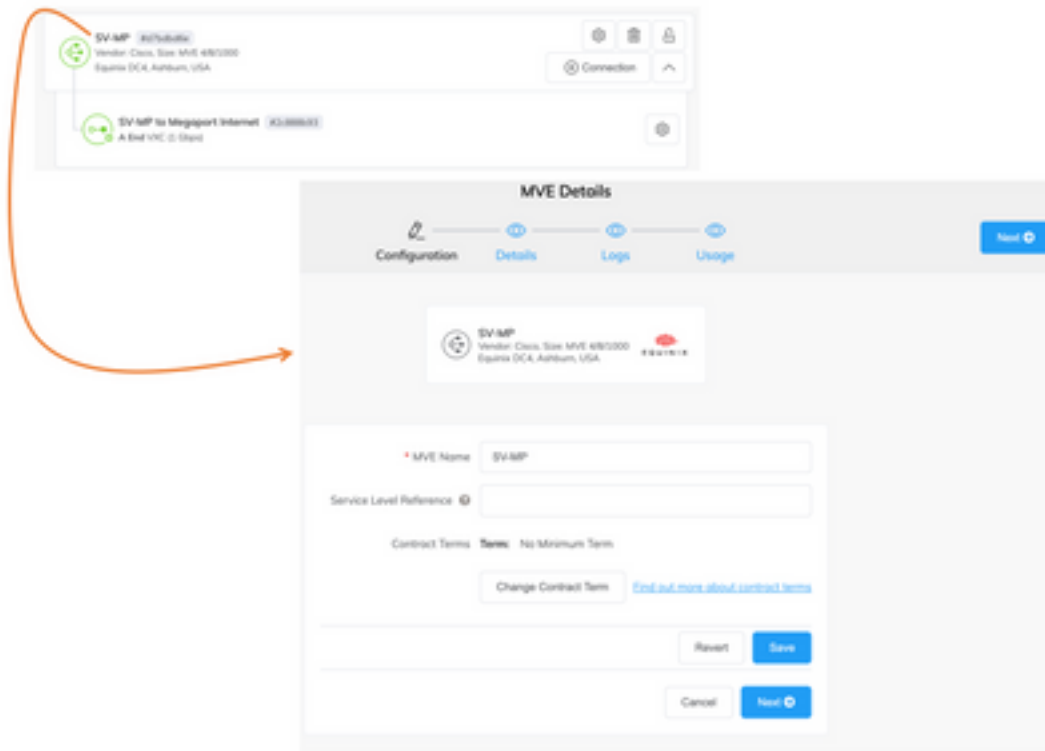
ここでは、設定が正常に機能しているかどうかを確認します。

ICGWの作成が成功したことを示すvManageの関連ログを次に示します。

```
[2022-09-26T20:45:01UTC+0000:148278358755584:INFO:ca-v2:grpc_service.py:278] Processing CreateEgw Request: {
  "mcCtx": {
    "tenantId": "XYZXYZ-SDWAN",
    "ctxId": "createEgw",
    "subCtxId": "a8ae39fa-eff5-479f-bd9d-509af86eb431"
  },
  "edgeType": "MEGAPORT",
  "edgeAccountName": "SV-MP-20.9.1",
  "edgeAccountInfoList": [
    {
      "edgeType": "MEGAPORT",
      "edgeAccountName": "SV-MP-20.9.1",
      "edgeAccountId": "378df0a3-b54a-484c-b0e2-cd65dc8fb640",
      "description": "",
      "orgName": "XYZXYZ-SDWAN",
      "megaportAccountInfo": {
        "mpAccountSpecificInfo": {
          "basicAuth": {
            "username": "...@cisco.com",
            "password": "Bq8GILzcrVRkU5SRZmjsp+VXhAclxnU4qIDEnS0b/Mc="
          }
        }
      }
    }
  ],
  "edgeGatewayDetail": {
    "name": "SV-MP",
    "description": "",
    "region": "Equinix DC4, Ashburn, VA, USA : Ashburn",
    "regionId": "67",
    "settings": {
      "ipSubnetPool": "",
      "instanceSize": "Medium",
      "softwareImageId": "C8000v 17.08.01a",
      "edgeGatewaySolution": "MVE"
    }
  },
  "egwRouterCfgList": [
    {
      "uuid": "C8K-34C73580-F202-7889-9852-4673F7C3C49E",
      "bootstrapConfig": {
        "Content-Type": multipart/mixed; boundary="=====9522388058943925065=====\nMIME-Version: 1.0\n\n-----9522388058943925065=====\nContent-Type: text/cloud-config; charset="us-ascii"\nMIME-Version: 1.0\nContent-Transfer-Encoding: 7bit\nContent-Disposition: attachment; filename="tmp514kiyo3"\n\ncloud-config\ninitparam:\n - uuid : C8K-34C73580-F202-7889-9852-4673F7C3C49E\n - otp : b8e98fe0fa9644c797d1ca072b9ffca\n - vbond : 52.36.235.214\n - org : XYZXYZ-SDWAN\n\n-----9522388058943925065=====\nContent-Type: text/cloud-boothook; charset="us-ascii"\nMIME-Version: 1.0\nContent-Transfer-Encoding: 7bit\nContent-Disposition: attachment; filename="config-C8K-34C73580-F202-7889-9852-4673F7C3C49E.txt"\n\ncloud-boothook\n system\n ztp-status success\n pseudo-confirm-commit 300\n personality vedge\n device-model chas\n sis-number C8K-34C73580-F202-7889-9852-4673F7C3C49E\n system-ip 21.1.1.1\n overlay-id 1\n site-id 211\n no transport-gateway enable\n port-offset 1\n control-session-pps 300\n admin-tech-on-failure\n sp-organization-name XYZXYZ-SDWAN\n organization-name XYZXYZ-SDWAN\n port-hop\n track-tras\n nport\n track-default-gateway\n console-baud-rate 19200\n config-template-name Default_MEGAPORT_ICGW_C8000V_Template_V01\n no on-demand enable\n on-demand idle-timeout 18\n\n vbond 52.36.235.214 port 12346\n
      }
    }
  ]
}
```

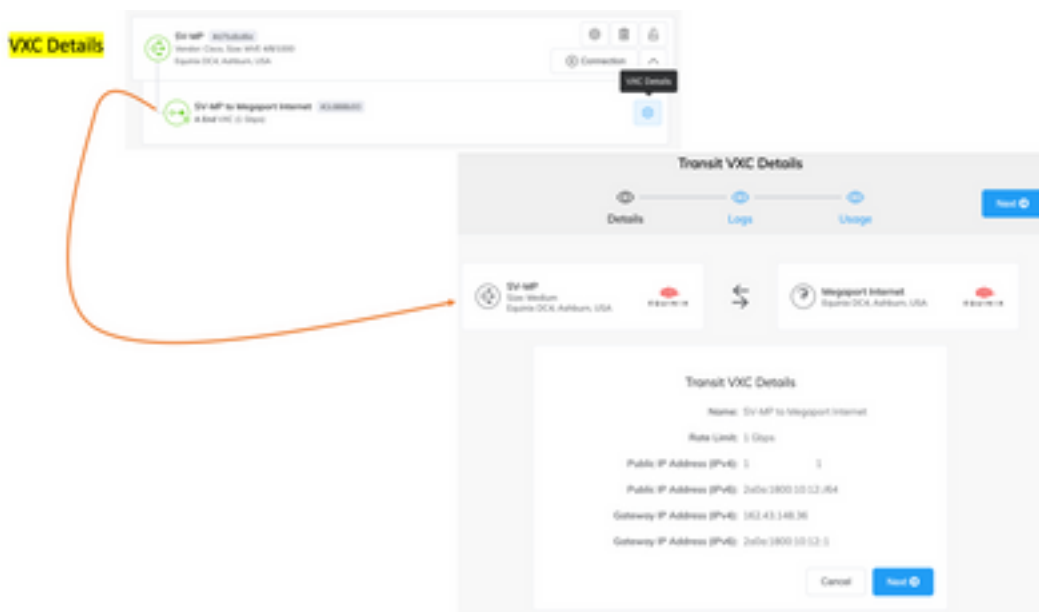
検証ログ

Megaportポータル



ICGWの詳細

メガポートポータル



詳細

メガポートポータル

トラブルシューティング

ここでは、設定のトラブルシューティングに使用できる情報を示します。

問題のトラブルシューティングを行うと、すべてのログがvManage-Server.logまたはCloudAgent-(v2).logのいずれかになります。これらのファイルに対してtail -fを実行すると、問題をライブで確認できます。

APIを生成し、DBに保存します。

```
vmanage:~$ tail -f /var/log/nms/vmanage-server.log
```

シナリオ 1.MVE/接続の作成エラー：

- アカウントライセンスページで、使用可能なライセンスがあるかどうかを確認します。
- ライセンスが使用できない場合は、新しいライセンスを追加して再試行してください。

シナリオ 2.ライセンスのステータスは、vManageによって使用中および未使用と表示されます。

- Megaportに残っている古いリソースは、vManageによって削除されます。また、Megaportアカウントでクリアすることもでき、ライセンスのリリースに役立ちます。

- これでライセンスがリリースされない場合は、Megaportで確認する必要があります。

シナリオ 3. 同じMegaportアカウントが複数のvManageインスタンスで使用されている場合、ユーザはMegaportポータルからこれらのリソースを削除する際に注意する必要があります。

シナリオ 4.帯域幅の更新が失敗した場合、要求された帯域幅はライセンスされた帯域幅よりも大きくなります。

関連情報

- [Cisco SD-WAN Cloud Interconnect with Megaport](#)
- [Cloud Interconnect with Megaportのライセンス管理](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。